

個人投資家様向け説明会

2020年12月3日



Money Partners Group

株式会社マネーパートナーズグループ

証券コード：8732



目次

I. 企業紹介

II. FX取引

III. 収益構造

IV. 市場規模

V. 業績推移

VI. 経営戦略

VII. 株主還元

参考資料

マネーパートナーズグループは、FX事業を主軸としながら、システムの保守・開発、暗号資産（仮想通貨）事業、マネパカードなどの実需にも取り組み、幅広く事業を展開しております。

株式会社マネーパートナーズグループ

本社	〒106-6233 東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー33F
代表者	代表取締役社長 福島 秀治
設立日	2005年6月10日
資本金	20億円
純資産（連結）	128億円（2020年9月末現在）
発行済株式総数	33,801,900株
連結子会社	株式会社マネーパートナーズ 株式会社マネーパートナーズソリューションズ コインエージ株式会社 コインエージ投資株式会社



1999年10月の会社設立後、日本におけるFX取引の**パイオニア的存在**であり、デリバティブ（FX）から実需（外貨両替）まで業界をリードする**先進的サービス**や、マネパカードでの外貨決済サービスを提供しております。

1999 10月 FX取扱い業務を開始

2005 6月 FX専門会社として独立

2006 9月 (株)マネーパートナーズソリューションズ設立

2007 6月 大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」に上場

2008 10月 持ち株会社体制へ移行

2012 5月 東証2部へ上場

2013 5月 東証1部へ指定変更

2020 7月 コイナージ(株)（暗号資産交換業）のサービス開始

マネパはFX専門初の東証一部上場企業グループ



株式会社マネーパートナーズ

設立年月日 2008年5月9日
 代表者 福島秀治
 資本金 31億円(2018年3月31日現在)
 株主 株式会社マネーパートナーズグループ
 東証一部上場 証券コード8782

株式会社マネーパートナーズグループ

2018年5月 東証証券取引1所第一部に指定替え
 2012年5月 東京証券取引1所第二部に上場
 2007年6月 大阪証券取引1所に上場



目次

I. 企業紹介

II. FX取引

III. 収益構造

IV. 市場規模

V. 業績推移

VI. 経営戦略

VII. 株主還元

参考資料



FX取引とは①

Money Partners Group

◆ FXは“foreign exchange”（外国為替取引）の略称

FX、外貨両替とも、外国為替相場の動きを利用して利益を得ることが可能

①1ドル=100円の
ときにドルに交換

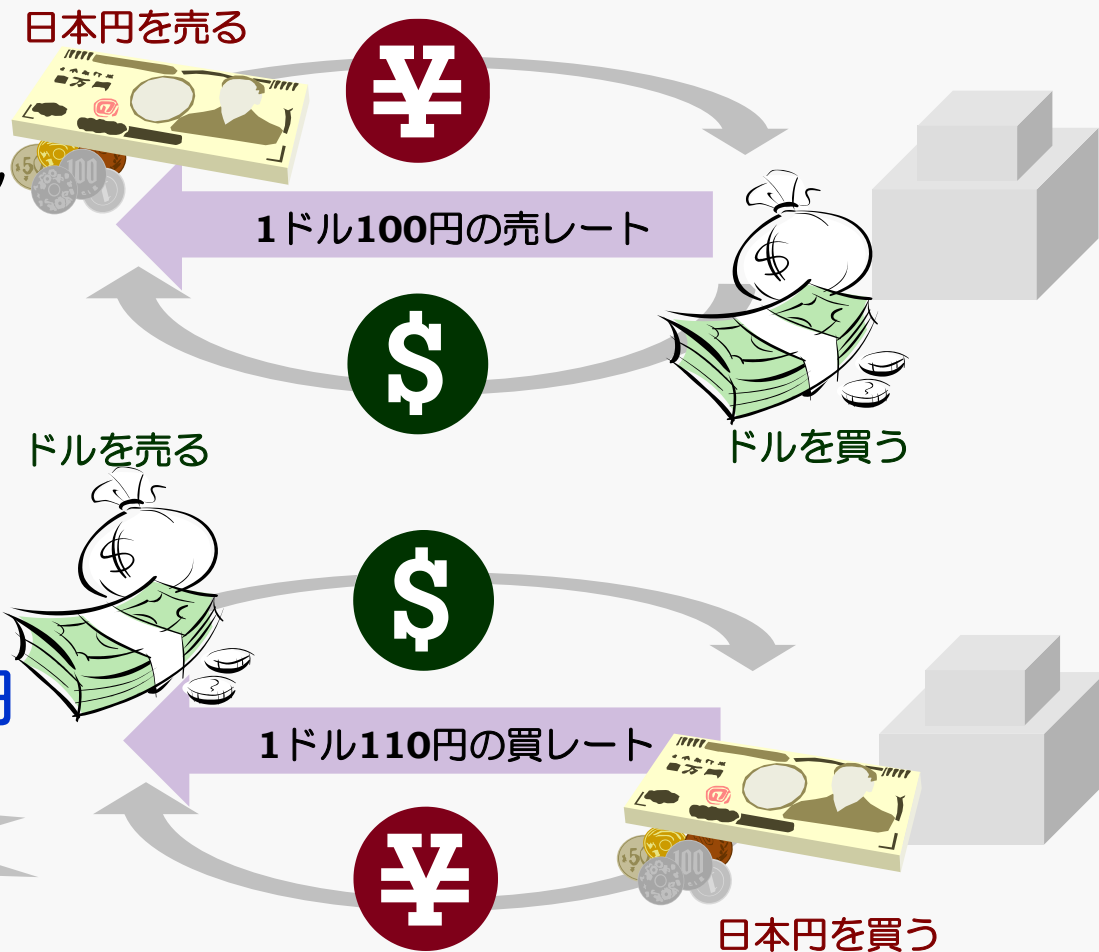
100万円⇒1万ドル

相場変動（円安）

②1ドル=110円の
ときに円に交換

1万ドル⇒110万円

10万円の為替利益





FX取引とは②

Money Partners Group

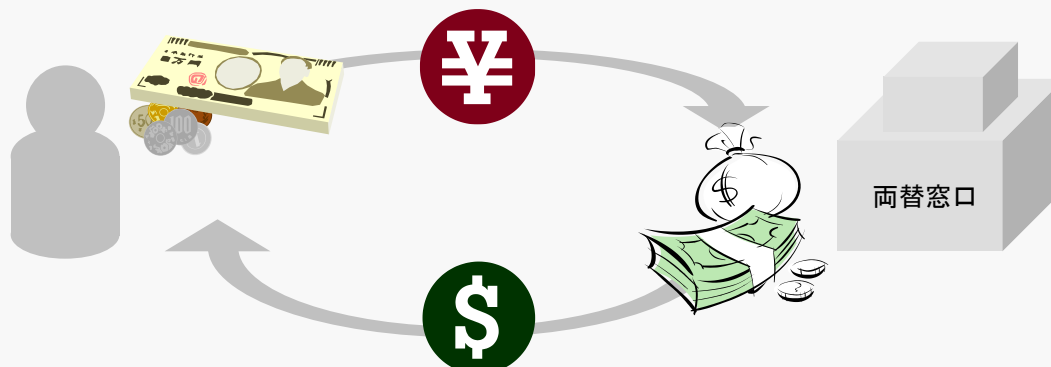
◆ FXと外貨両替の違い

FXは、現物（通貨）の受け渡しのタイミングを選べる

外貨両替

その場で受け渡し

日本円を売る→日本円を支払う



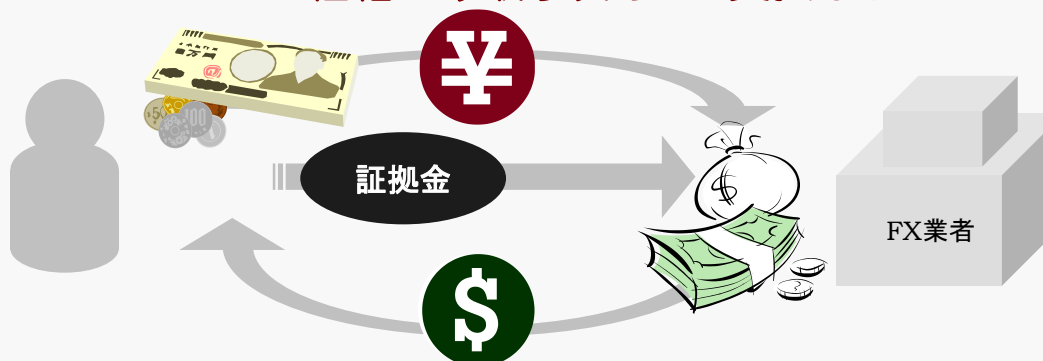
ドルを買う→ドルを受け取る

日本円を売る→価格のみ取り決めて、支払は希望の時期まで保留

FX

受け渡しはその場で行わない
(無期限延長・反対売買も可)

証拠金（手付金）を預託する



ドルを買う→受け取りは希望の時期（代金支払い時）まで保留



◆ FXの特長

■ 割安な取引コスト

お客様への提示レートが市場の相場と連動することから、外貨両替等1日に1回のレート提示を行う場合と比べ業者にとっての市場変動リスクがほぼゼロになるためお客様にとって有利なレート提示が可能に

外貨両替

売値と買値の差 . . . 5~6円



1万ドルを買ったときのコスト
=2万5,000円~3万円

FX

売値と買値の差 . . . 0.3銭



1万ドルを買ったときのコスト
=15円



◆ FXの特長

■ スワップポイント

現物の受け渡しを行う（もしくは反対売買による決済）までの間、買い通貨と売り通貨の金利差をスワップポイントの受け渡しにより日々調整
→金利の高い通貨（ex.豪ドル）を買い、金利の低い通貨（ex.円）を売った場合、金利差に相当する収益を受け取ることができる

外貨両替

FX

現金のため利息等は付かない



スワップポイントが日々付与される

(2020年11月30日現在 当社調べ)



FX取引とは⑤

Money Partners Group

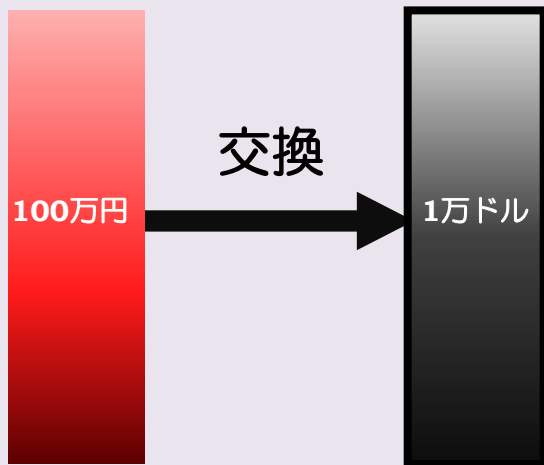
◆ FXの特長

■ 高い資金効率

現物の受け渡しを別にする、取引に必要な資金は手付金（証拠金）のみ
(必要証拠金は、取引総額に対して最小4%＝レバレッジ最大25倍)

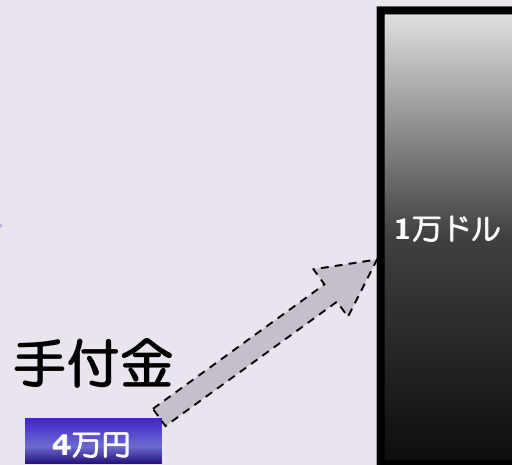
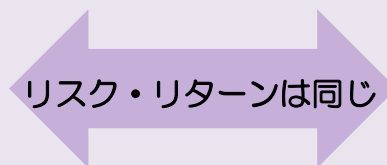
1ドル＝100円の時に1万ドル投資する場合

外貨両替



1万ドルと交換するため100万円が必要

FX



証拠金（手付金）最小4万円から取引可能

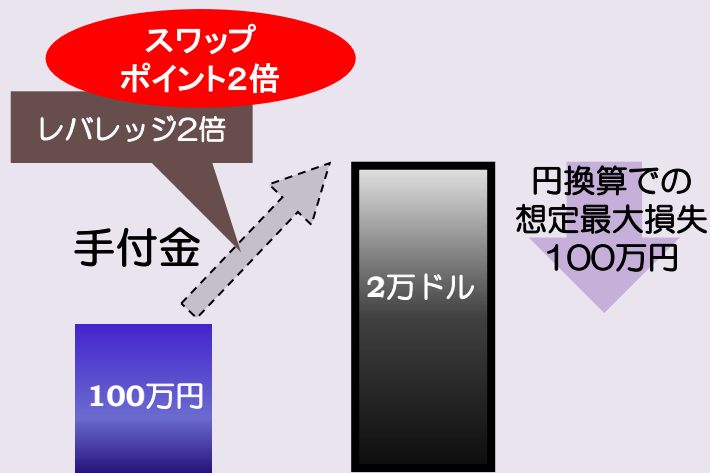


◆ FXの特長

■ レバレッジの考え方（例）

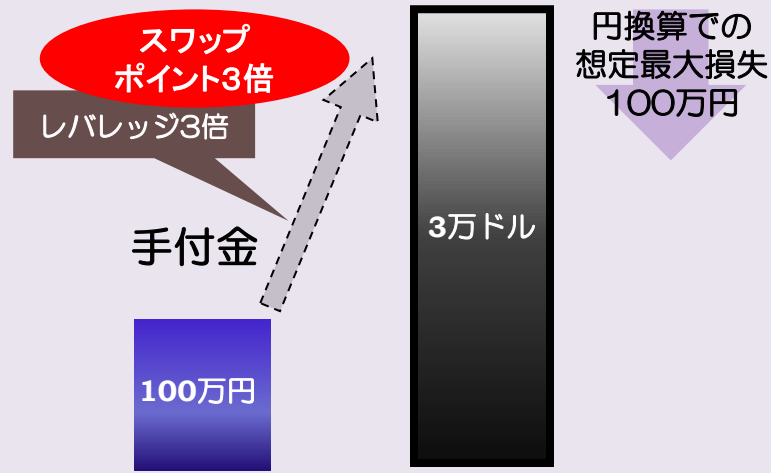
1ドル=100円の時に、

①長期的にも1ドル50円以下
（約半分）
にはならないと想定



100万円の手付金で2万ドルを買建てる
→スワップポイントは1万ドルの2倍

②長期的にも1ドル66円以下
（約3分の2）
にはならないと想定



100万円の手付金で3万ドルを買建てる
→スワップポイントは1万ドルの3倍



【税制優遇※】

申告分離課税の適用（一律20%）

繰越損失控除が3年間可能に

※平成23年度税制改正（うちFXに関連する部分）より

【投資家保護】

レバレッジ規制

過大な取引を抑止（証拠金の25倍まで）

ロスカット ガイドライン制定

損失を限定

顧客預り資産の信託義務

資産の安全性確保



目次

I. 企業紹介

II. FX取引

III. 収益構造

IV. 市場規模

V. 業績推移

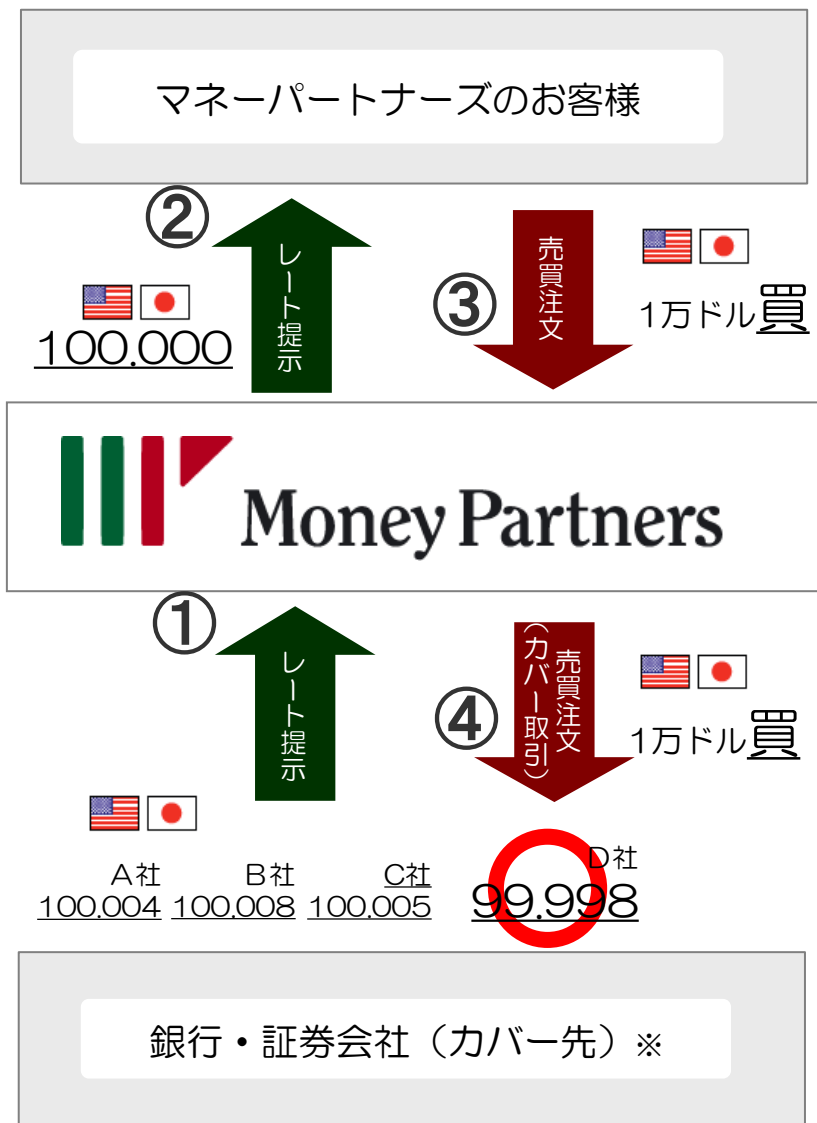
VI. 経営戦略

VII. 株主還元

参考資料



当社グループ主要事業の収益構造



- ① 複数の銀行・証券会社（カバー先）よりレイト提示を受ける
- ② お客様へレイトを提示する
- ③ お客様からの売買注文を受ける
- ④ お客様からの売買注文を、銀行・証券会社（カバー先）へカバーする

お客様との取引レートとカバー先との取引レートの差額が収益

$$100.000 - 99.998 = 0.002円$$

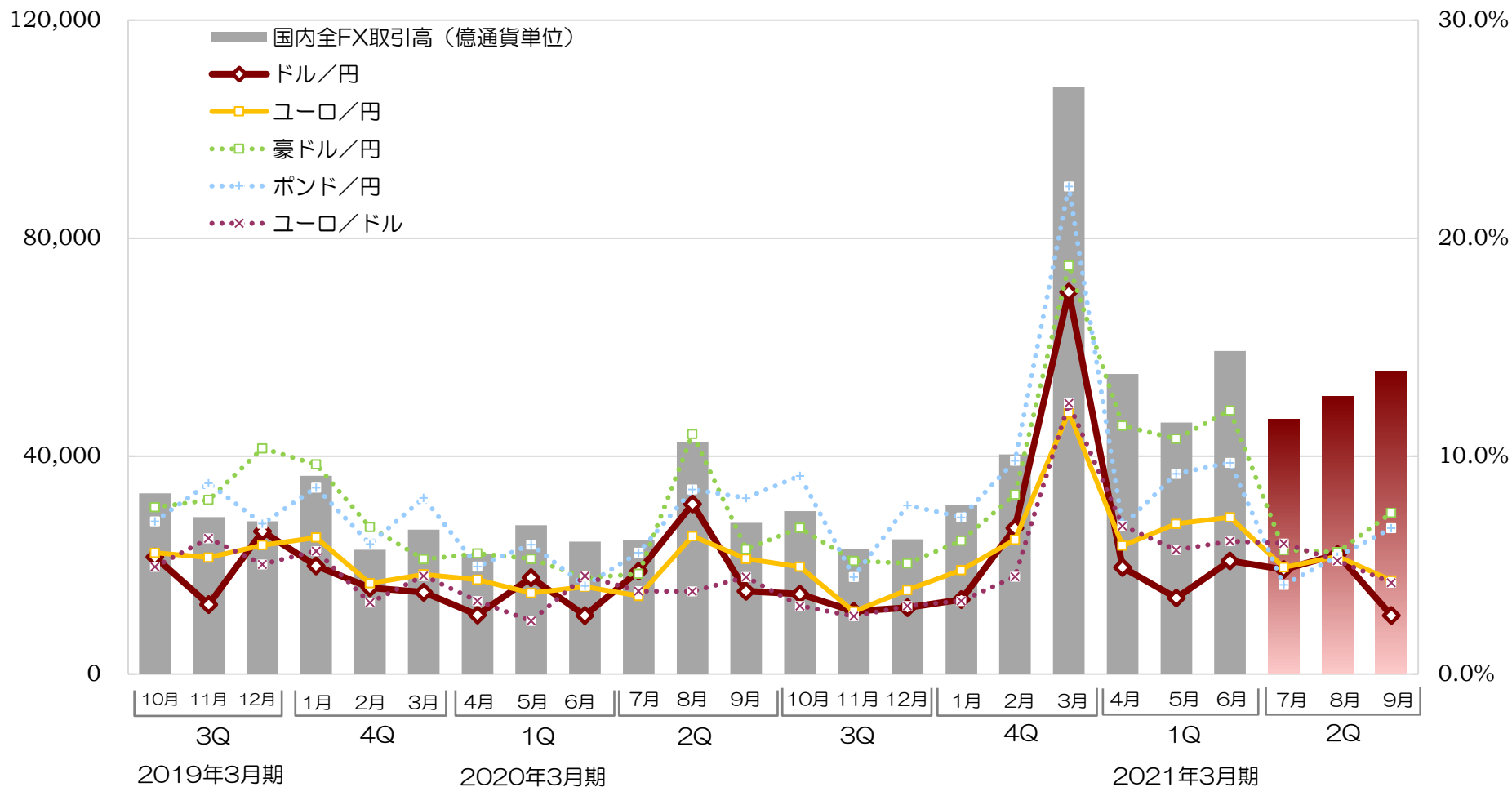
$$1万ドル \times 0.002円 = \mathbf{20円}$$

※パークレイズ銀行、ドイツ銀行、三菱UFJ銀行、大和証券等、計19社



FX取引高と外国為替相場の関係性

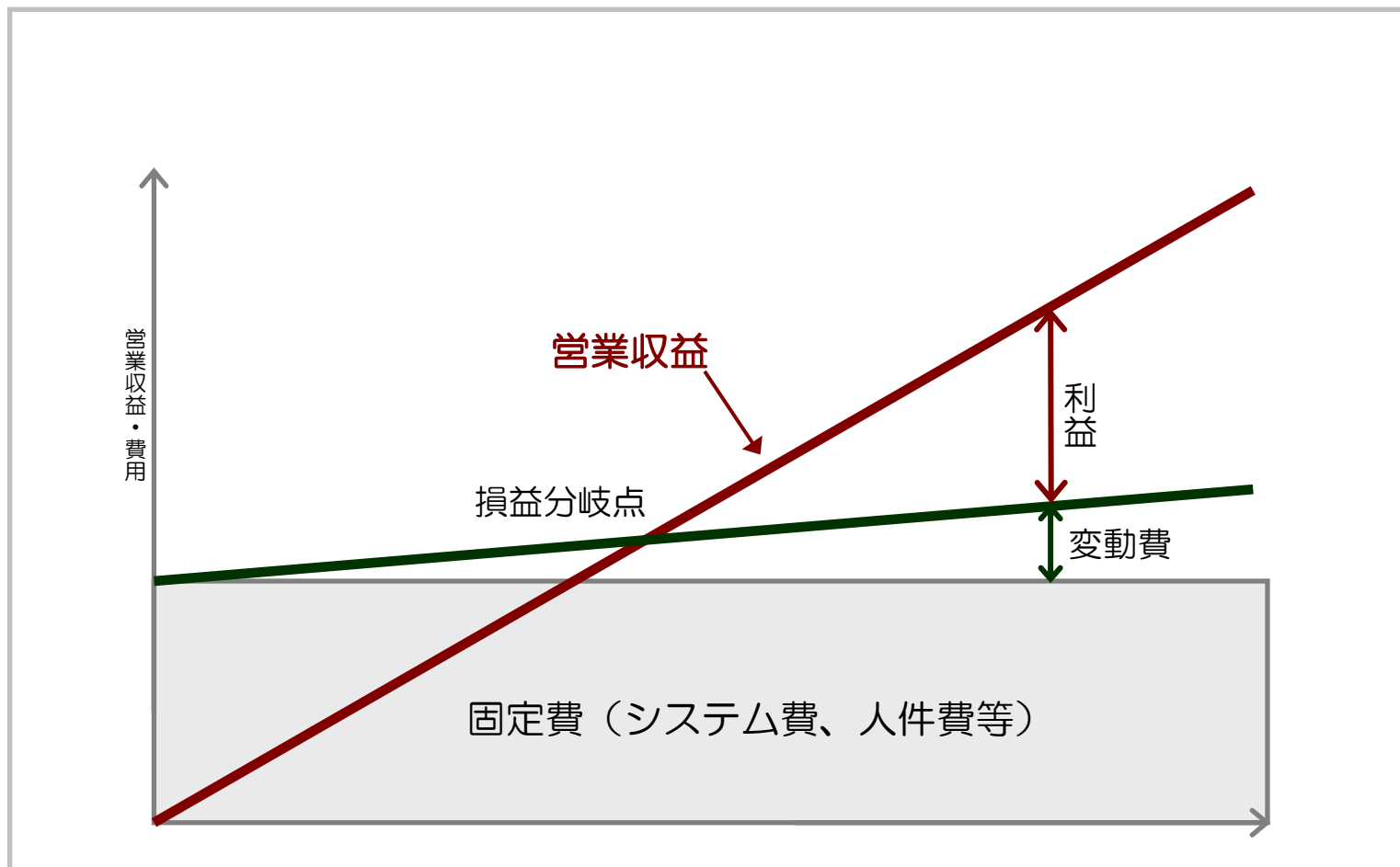
■ FX取引高・主要通貨ペア日次平均ボラティリティの推移





当社グループの利益構造の特徴

Money Partners Group



変動費の割合が小さく、損益分岐点を越えた後は営業収益の増加に比例し利益も大きくなる。



目次

I. 企業紹介

II. FX取引

III. 収益構造

IV. 市場規模

V. 業績推移

VI. 経営戦略

VII. 株主還元

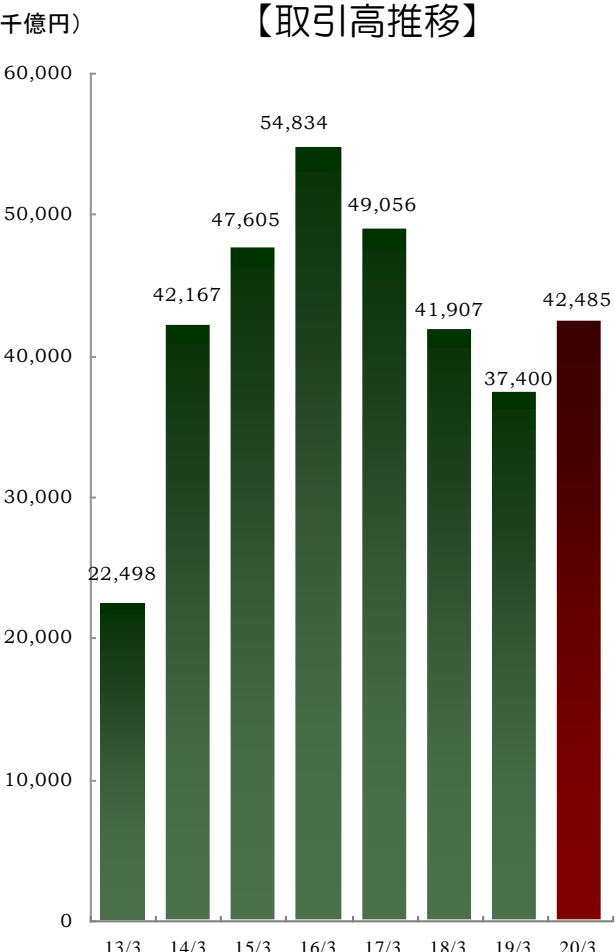
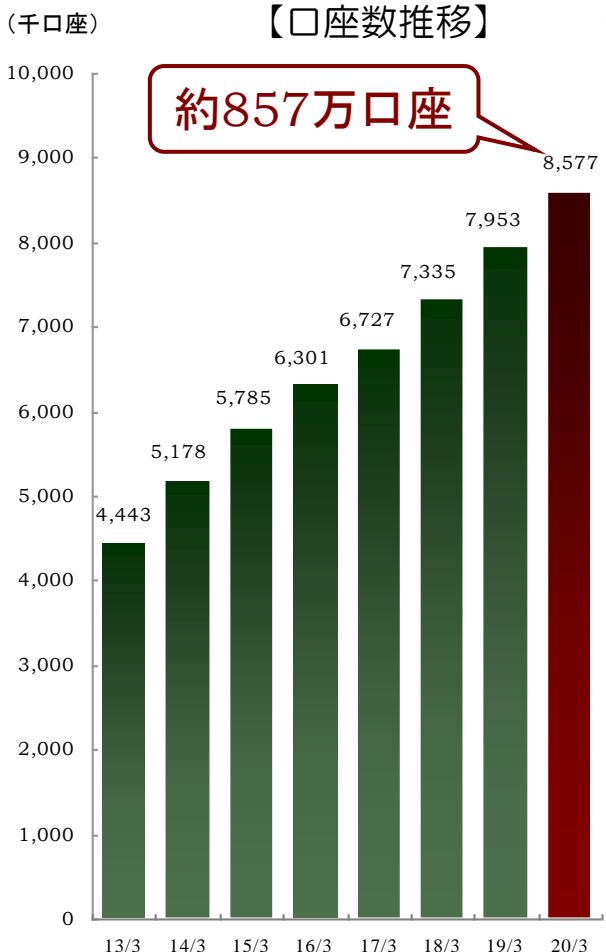
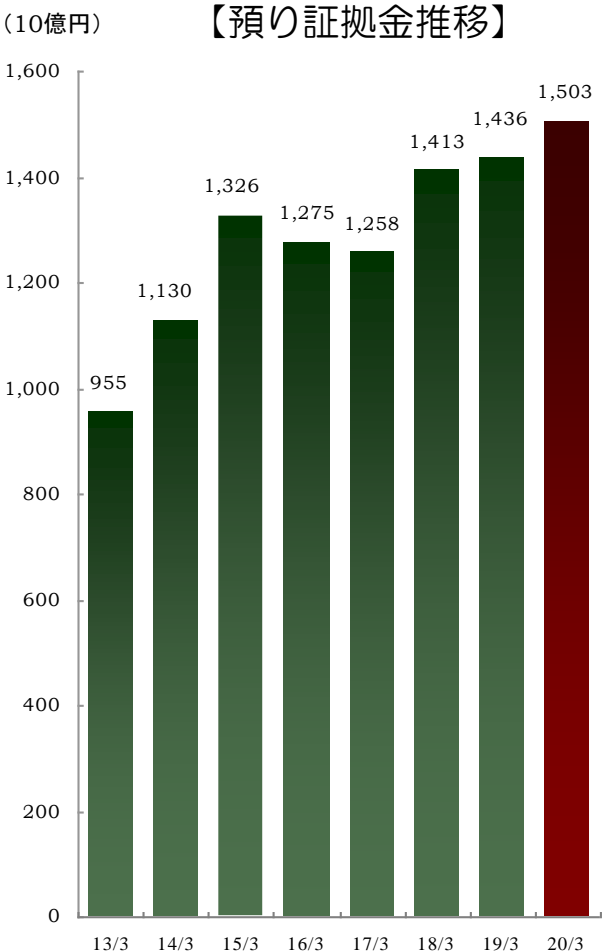
参考資料



FX取引の市場規模について①

Money Partners Group

取引高については規制や相場変動により増加ペースは一定でないものの、
預り証拠金・口座数などFX市場の基盤は継続して成長



※金融先物取引業協会統計資料「四半期統計データ」より

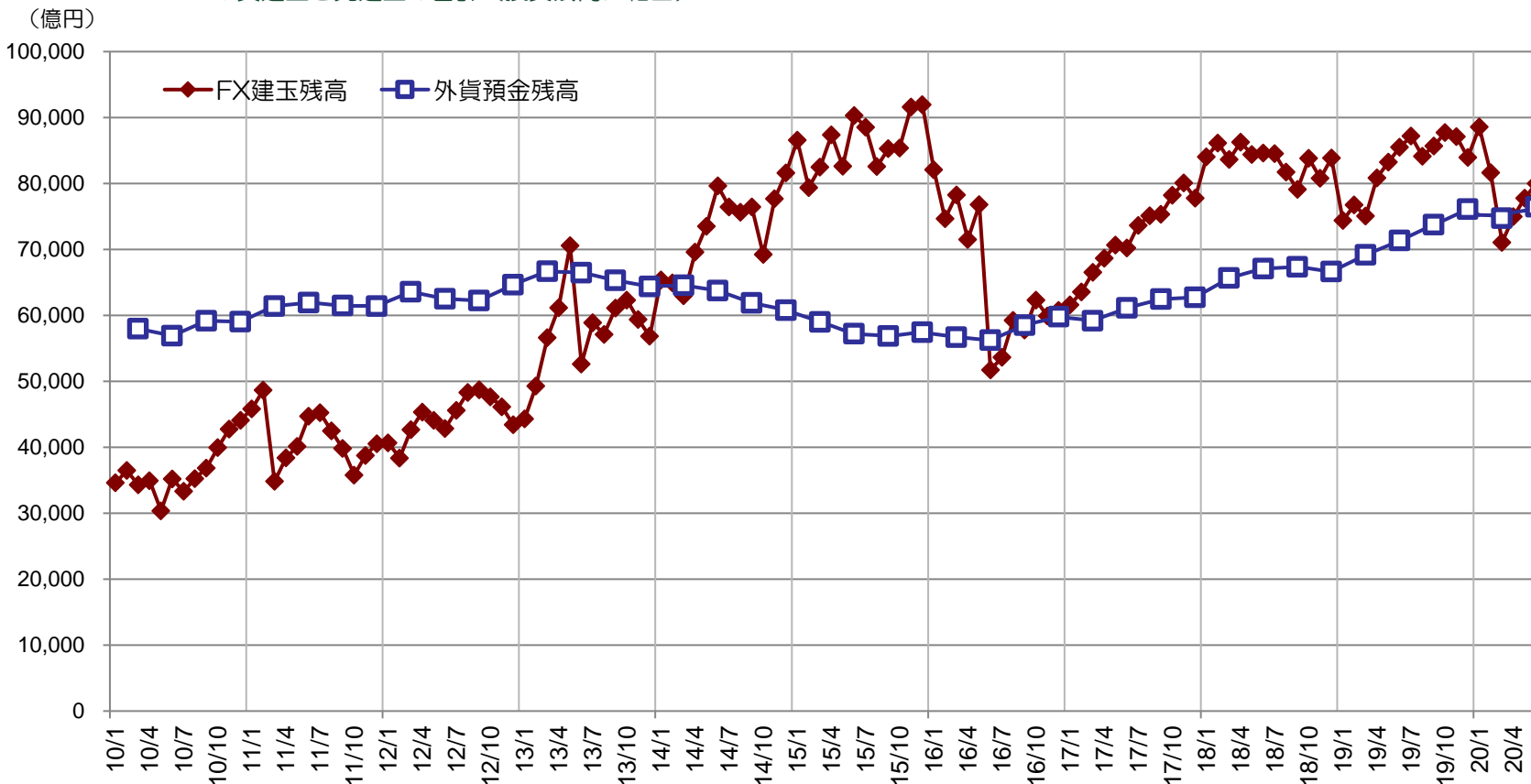


FX取引の市場規模について②

Money Partners Group

■ FX建玉残高（※）及び外貨預金残高（家計の外貨預金残高）の推移

※買建玉と売建玉の合計（投資残高に相当）



※日本銀行統計時系列統計データ及び金融先物取引業協会統計資料・(株)東京金融取引所取引関連データより当社作成

建玉残高（ストック）は2020年3月のコロナ禍に手元資産として現金化する傾向が見られ減少したものの、その後は外貨預金を再度上回る水準となった。
 ※相場状況によってFX建玉残高は増減（特に円高局面では減少する傾向）。



FX取引の市場規模について③

パスポート（一般旅券）発行数
(2019年1月～12月累計)

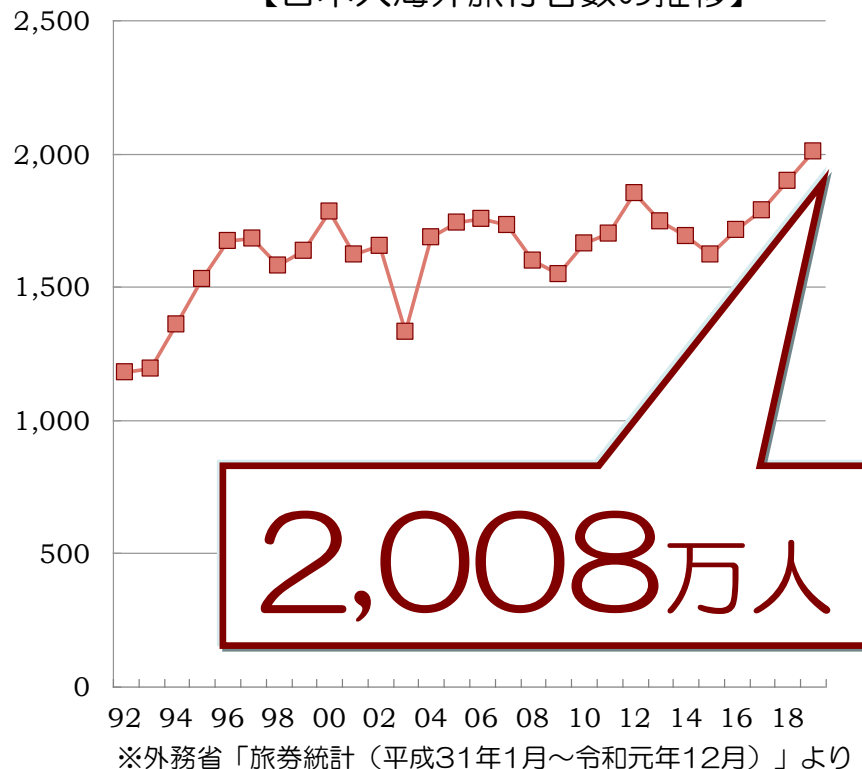
448万件

パスポート有効旅券数
(2019年12月31日時点)

5年旅券 779万人分
10年旅券 2,243万人分

計 3,022万人分

【日本人海外旅行者数の推移】



FX取引の潜在顧客となりうるユーザーは、3,000万人超
FXの透明化・一般化が進めば、FX市場の成長も加速



目次

I. 企業紹介

II. FX取引

III. 収益構造

IV. 市場規模

V. 業績の推移

VI. 経営戦略

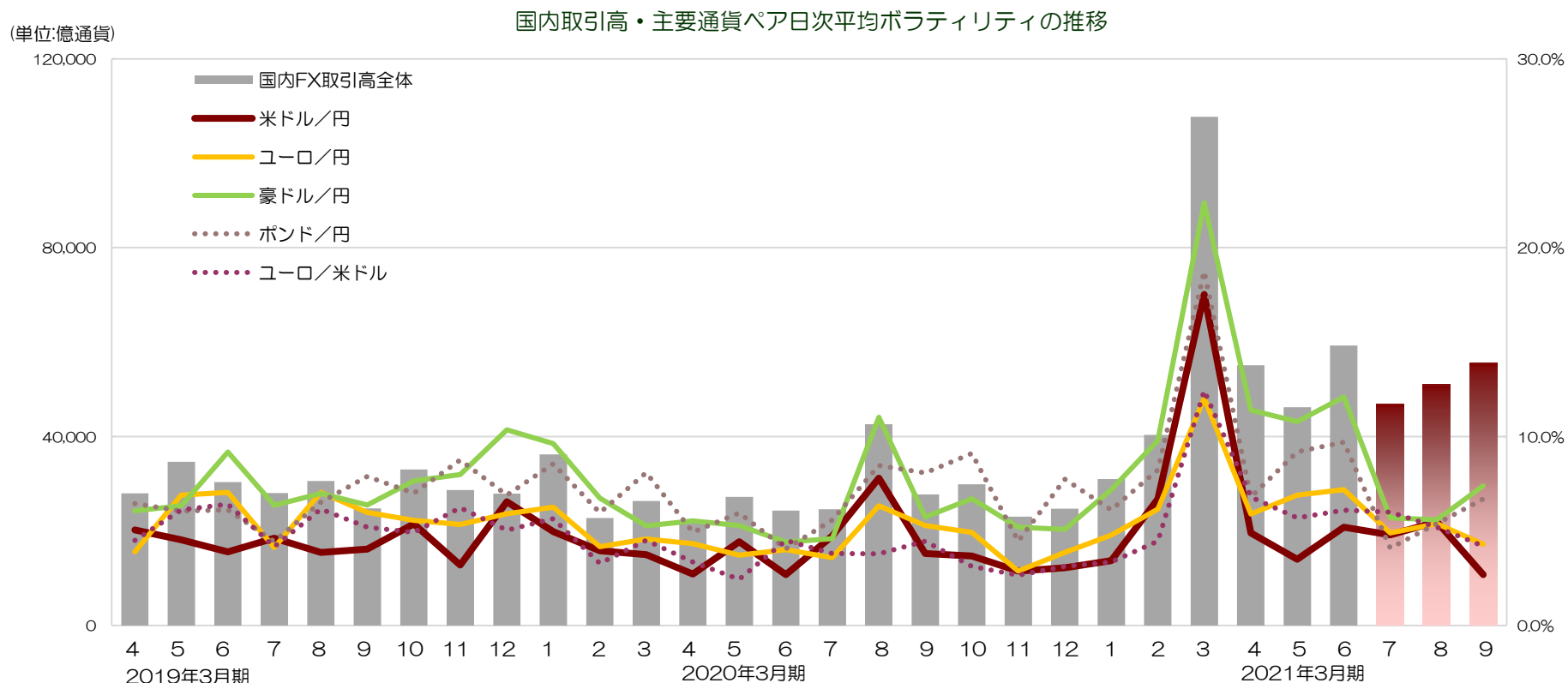
VII. 株主還元

参考資料



国内FX取引は引き続き堅調に推移

- 業界全体の店頭FX取引高は堅調に推移。
- 主要通貨ボラティリティは、前四半期比で総じて低下するも、豪ドル/円やポンド/円は持ち直しの傾向がみられる推移となった。





▶ 親会社株主に帰属する当期純利益 ▲332百万円

収 益

- トレーディング損益が5月以降の世界的な金利低下や海外金融法人の取引減少等により、前四半期より144百万円の減少。

費 用

- 減価償却費の増加があったものの、マネパカード利用減少に伴う支払手数料の減少や、1Q株主総会開催の一時的な費用増加があった減少等により前四半期から30百万円の減少。

コインネーシ 開 業

- 開業を迎えたことでシステム稼働に伴う減価償却費の増加や、人件費増加等の増加要因があるものの、準備期間から大幅なコスト増加はなく事業を展開中。

経営成績

- 営業利益 ▲346百万円（前四半期 ▲235百万円）
- 経常利益 ▲359百万円（前四半期 ▲235百万円）
- 親会社株主に帰属する当期純利益 ▲332百万円（前四半期 ▲223百万円）



四半期業績推移

Money Partners Group

■ 四半期毎のP/L主要数値推移

(単位：百万円)

	2019/3期		2020/3期				2021/3期		前四半期 対比増減
	3Q (10月~12月)	4Q (1月~3月)	1Q (4月~6月)	2Q (7月~9月)	3Q (10月~12月)	4Q (1月~3月)	1Q (4月~6月)	2Q (7月~9月)	
営業収益	1,460	1,519	1,305	1,396	1,136	2,034	1,030	902	▲12.4%
受入手数料	23	21	25	25	17	16	7	9	14.8%
トレーディング損益	1,327	1,389	1,161	1,287	1,091	1,860	995	851	▲14.5%
金融収益	23	21	24	16	15	8	2	1	▲48.5%
その他の売上高	86	86	94	67	11	148	23	41	71.8%
金融費用	46	48	50	47	48	46	43	41	▲3.6%
売上原価	72	73	76	54	3	128	10	25	147.9%
純営業収益	1,341	1,397	1,178	1,293	1,084	1,859	976	835	▲14.5%
販売費・一般管理費	1,123	1,115	1,103	1,164	1,232	1,294	1,212	1,181	▲2.6%
営業利益	217	281	75	129	▲147	564	▲235	▲346	—
経常利益	217	287	60	124	▲148	559	▲235	▲359	—
税金等調整前四半期純利益	217	306	60	124	▲228	559	▲235	▲359	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	141	219	38	57	▲190	344	▲223	▲332	—
営業収益経常利益率	14.9%	18.9%	4.6%	8.9%	▲13.1%	27.5%	▲22.9%	▲39.8%	—

損益については、販売費・一般管理費が減少したものの営業収益の減少が影響し、
営業利益は▲346百万円、経常利益は▲359百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は▲332百万円



目次

I. 企業紹介

II. FX取引

III. 収益構造

IV. 市場規模

V. 業績推移

VI. 経営戦略

VII. 株主還元

参考資料



重点施策

顧客拡大
取引機会創出

収益力強化

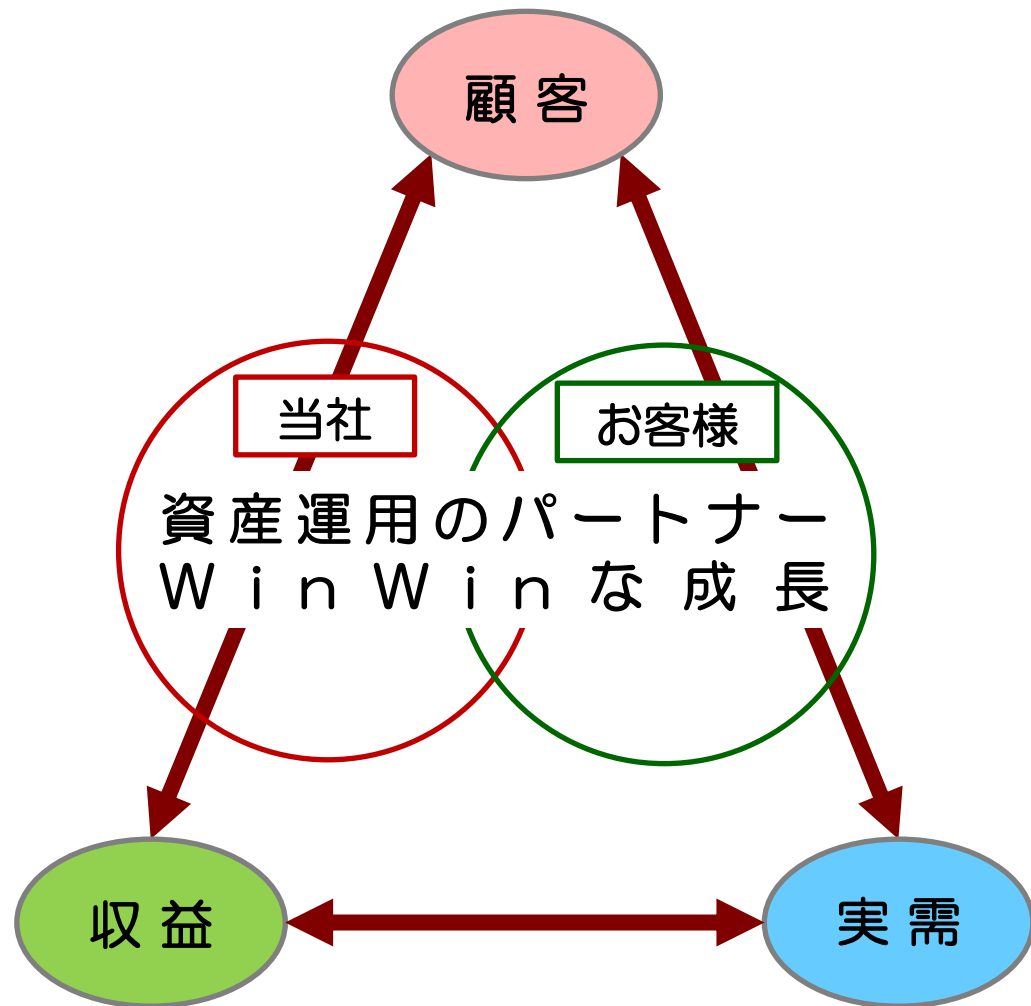
新ビジネス
業

企業理念

- ・カスタマーファースト
- ・イノベーション
- ・バリューアップ
- ・コンプライアンス

社是

「Don't Stop」





中長期的な経営戦略

～独自ポジションを確立し、より幅広い顧客基盤を～

実需

- 外貨両替
- マネパカード
- 暗号資産決済



交換
(Exchange)
を軸とする
総合的金融
サービス

長期資産運用

- 証券取引

FXと連携! 手数料もリーズナブル!

マネパの証券取引

証券:よくある質問

- 売却手数料が完全無料!
- 代用積目70%でFX証拠金に使える
- 預けた株が証拠金! 現金不要でFX取引可能
- 電話サポートあり! 安心のコールセンター

ここがスゴイ! マネパの証券取引

- 預けた株が証拠金! 現金不要でFX取引可能! 掛目70%
- 手数料がナンセンお得! 売却手数料が完全無料! 取引代金に還元率0円

トレーディング

- FX取引
- CFD取引
- 暗号資産取引

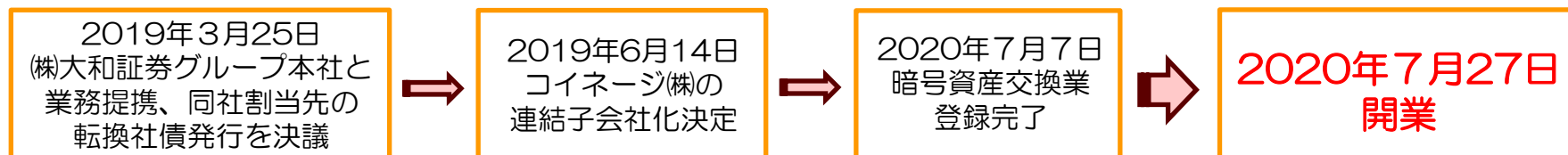




コインージ株式会社

- 資本金29億49百万円（資本準備金を含む）
- 取扱い暗号資産 ビットコイン（BTC）

【沿革】



マネーパートナーズ社からの送客を中心に集客し、
1年内外での単月黒字化を目指す！




ビットコインの魅力

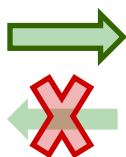
Money Partners Group

【資産としての魅力】



- ◆ビットコイン発行枚数・・・上限枚数2100万枚 
- ◆デジタル資産化・・・データ上で管理、世界共通の資産として売買可能
- ◆資産の移動性・・・送金手数料の安さ、動かしやすい資産

2月下旬～3月
コロナ禍中
手元資産の現金化(ドル)



4月～7月
現金(ドル)を
金、デジタル資産へ



ビットコインの展望
個人の資産ポートフォリオの
1つとして存在感が
高まっていくと思われる

【市場としての魅力】

- ◆取引時間・・・24時間365日取引可能
- ◆価格変動・・・一般的な金融マーケットと比べて大きい
(平均2%前後の毎日価格変動)
- ◆取扱いシェア・・・ビットコインの時価総額は約37兆円(11/24現在)
時価総額国内1位のトヨタ自動車(株)を上回る(当社調べ)
金の時価総額は1000兆円超(当社調べ)





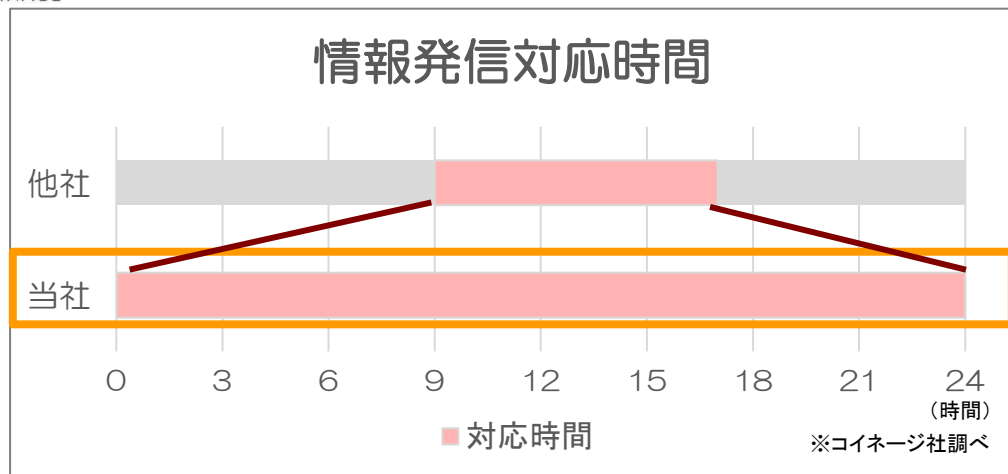
重点施策の進捗状況

Money Partners Group



【情報発信】

COINAGE



24時間365日の情報体制！

コインエージは24時間365日体制で担当部署が相場や価格に関する情報発信を行っているため、深夜帯にビットコイン価格が急騰した場合にも、随時Twitter等からお客様に情報を発信を行っており、高い評価をいただいております。



COINAGE

YouTube動画

YouTube「コインエージチャンネル」で、ビットコインの基本から活用法、最新のマーケット情報などを発信しています。ぜひ、チャンネル登録をお願いします！



アメリカのPayPal社 暗号資産売買サービス正式開始【コインエージデイリーレポート〜暗号資産（仮想通貨）ビットコイン】



高値圏での攻防続く【コインエージデイリーレポート〜暗号資産（仮想通貨）ビットコイン】



約30分で分かるビットコイン【暗号資産（仮想通貨）のコインエージ】 Bitcoin



米国PayPal 暗号資産による決済報道により高騰！【コインエージデイリーレポート〜暗号資産（仮想通貨）ビットコイン】

【コインエージチャンネル】

URL : <https://www.youtube.com/c/coinageCH/>

QRコード :



毎日配信・タイムリーな取材対応！

- YouTubeコインエージチャンネル**
 実際のビットコインチャートを用いて「本日のデイリーレポート」の毎日配信を行っております。
- ビットコイン取材対応**
 テレビ東京が運営しているYouTubeチャンネル「テレ東NEWS」でビットコイン価格上昇に伴い相場環境について取材を受け、再生回数は1.6万回を超えるなど、多くの方にご視聴いただきました。



2020年11月9日リリース！（※一部抜粋）



暗号資産(仮想通貨)交換業サービスのコイネージ株式会社は、2020年7月27日より、暗号資産(仮想通貨)交換業者として、ビットコイン現物販売サービスを開始いたしました。開業から約3か月となる11月9日時点で、預かり資産3億円を突破したことをお知らせいたします。

Money Partners Group 差別化商品・サービス

Manepa Card

「日本」でも「海外」でも使うことができる
多通貨対応プリペイドカード



1枚で6つの通貨のチャージOK!



「低コスト」かつ「高い利便性」

1,000通貨をショッピングに利用した際の手数料を比較 (単位: 円)

	米ドル	ユーロ	豪ドル
マネバカード (1%還元込)	1,323	1,685	1,149
クレジットカード (0.3%還元込)	1,617	1,911	1,299
おトク度	18%	12%	12%

おまかせチャージ おまかせ両替

ストレスフリーの海外旅行!

「おまかせチャージ」と「おまかせ両替」機能を両方ONにすることで、入金だけで世界中どこでもショッピングやATM引出にご利用いただけるカードになります! 1回の旅行で複数の通貨が必要なシーンでも、あなたに代わって自動でチャージ・両替しておきます。マネバカードでストレスフリーな海外旅行をお楽しみください。※自動でのチャージ・両替は、お預かりしている資金内および限度額内で実施されます。



コンビニから24時間入金が可能

事前にカード会員専用サイトからお手続きいただくことで、土日を含む24時間365日、コンビニエンスストアの店頭から日本円をマネバカード口座に入金することができます。さらに入金の反映は通常リアルタイム〜約15分程度なので、マネバカードへのチャージが急になつた時でも便利にご利用いただけます。※システムメンテナンス時等はお利用できません。※所定の手数料・印紙代がかかります。



差別化商品・サービス

Money Partners Group

空港外貨受取サービス※



3つのお得と便利

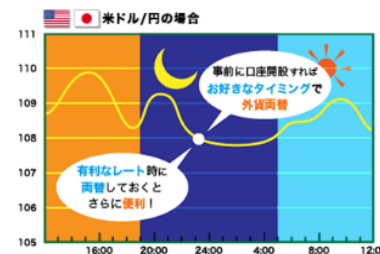
1

両替手数料は最大約91%OFF
※英ポンドの場合

両替
手数料
最大約 **91% OFF**

2

事前に口座開設しておけば、お好きな
タイミングで外貨両替ができます。有
利なレート時にあらかじめ両替して
おくことさらに便利。



3

両替した外貨(現金)は、国内主要4空港で受け取れます。

※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2020年3月31日より
当サービスを一時的に停止させていただいております。

6通貨に対応！

日本国内の主要4空港で受け取れます



米ドル



ユーロ



ポンド



スイスフラン



韓国ウォン



中国元



SKYLINER&KEISEI
INFORMATION CENTER



トラベレックス
羽田空港国際線ターミナル駅店



トラベレックス
関西空港駅店



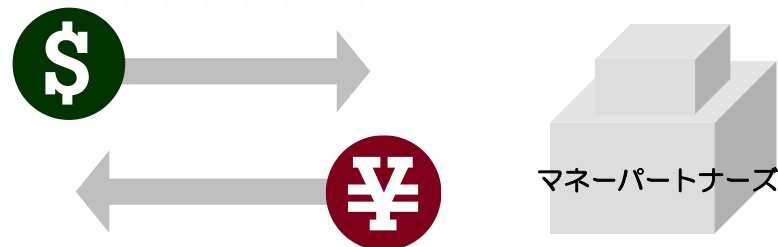
トラベレックス
セントレアアクセスプラザ店

◆外貨引受サービス

小売業やサービス業等の
リアル店舗への支援活動を推進



店舗が受け取った紙幣は
マネーパートナーズが
手数料格安で両替



店舗：外国人観光客からの売上増 ↔ マネーパートナーズ：ブランディング効果



差別化商品・サービス

Money Partners Group

◆ 証拠金100円から！『パートナーズFXnano』

ビギナー層向け少額FX

元祖 少額FX！

[[[I]]] nano

HYPER SPEED Touch nano

『クイック発注ボード』『HyperSpeedTouch nano』



◆ 『証券取引、代用有価証券サービス』

他の証券会社と同様に、証券取引を取扱い。

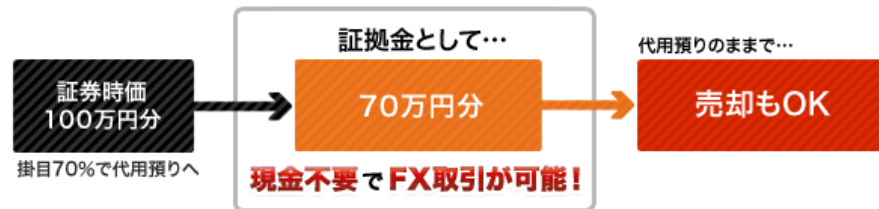
保有株式を代用掛目70%で評価し、**現金不要（株式だけ）**でFXがお取引いただけます。

ここがスゴイ！ マネパの証券取引

▶ 預けた株が証拠金！ **現金不要でFX取引可能!** 掛目 70%

▶ 手数料がダンゼンお得！ **売却手数料が完全無料** 約定代金に関わらず 0円

代用有価証券を使ったFX取引のイメージ





差別化商品・サービス

Money Partners Group

◆公正かつ透明性の高いサービス (FX)

5年連続顧客満足度No.1



2020年オリコン顧客満足ランキング
「FX取引」において**5年連続で第1位**
を獲得しました。

約定率No.1



FX取引において重要とされる注文の約定についての
主要業者を対象とする調査の結果、
約定価格の公正性・透明性において
11年連続で最も高い評価をいただきました。

◆金銀の取引サービス

FXとほぼ同じ取引ルールで
金・銀の取引を提供

カンタン取引で、収益チャンスが多い!

マネパの CFD

手数料 完全無料

- 取引ルールは FXとほぼ同じ!
- 小さい取引単位で 少額から取引可能!
- 電話サポートあり! 安心のコールセンター
- 安全!100% 信託保全+α

◆『トレードレポート』

トレードの通信簿で、あなたの投資が進化する!



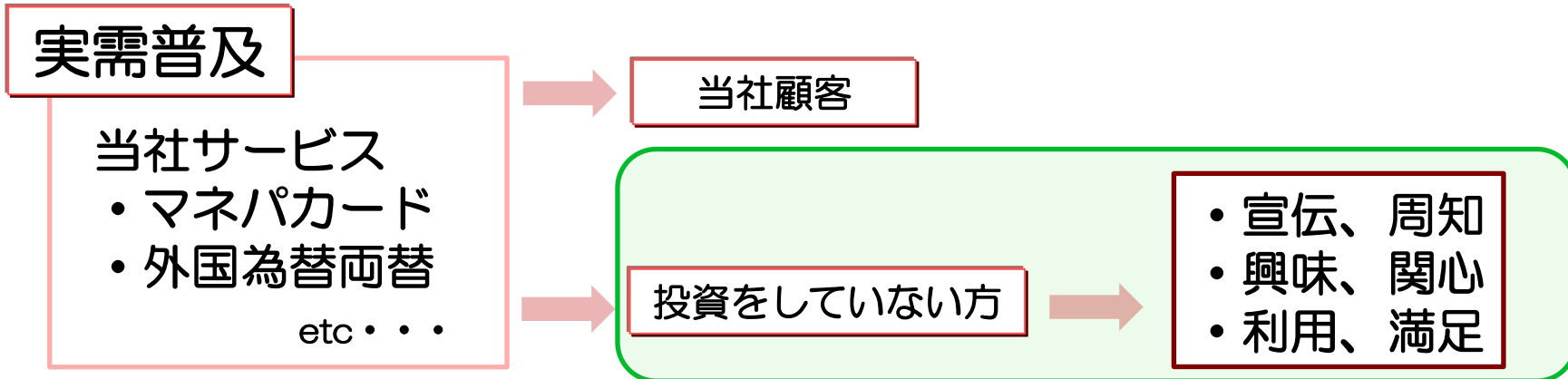
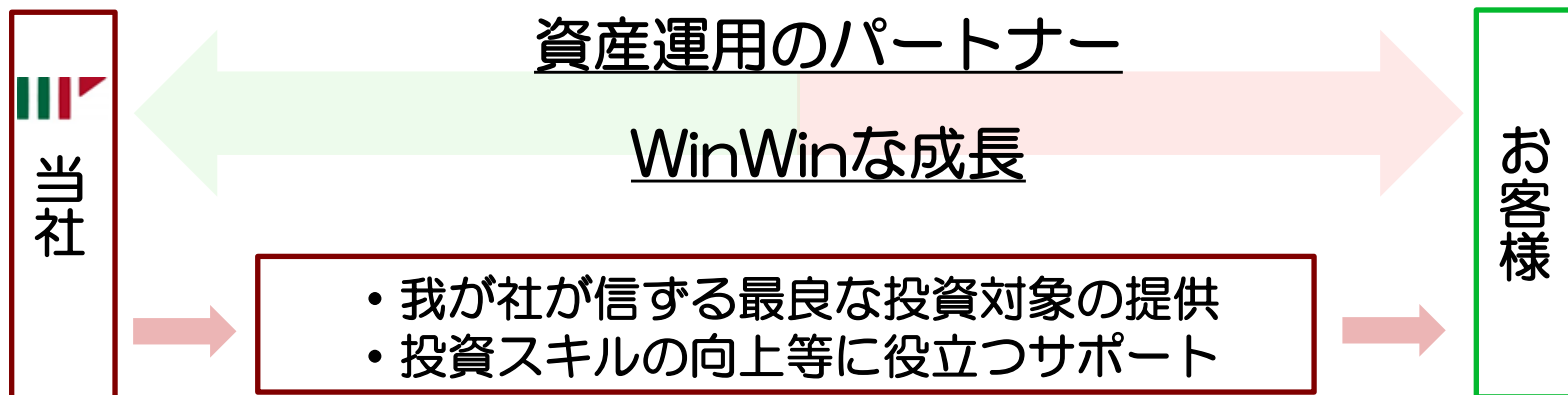
**勝つためのトレード
スタイルやトレード
手法を勉強できます!**

**多角的な観点から分析!
客観的な数値データを提供
第三者視点でのアドバイス掲載**



皆様にお伝えしたかったこと

Money Partners Group



**投資以外の面でも社会にとって必要不可欠な
お金のインフラ企業、未来にあるべき金融機関を目指す!**



目次

I. 企業紹介

II. FX取引

III. 収益構造

IV. 市場規模

V. 業績推移

VI. 経営戦略

VII. 株主還元

参考資料



株主還元について

Money Partners Group

配当方針

配当性向

親会社株主に帰属する当期純利益の

30%を目処

配当機会

中間及び期末 (年2回)

	2020年3月期				2021年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	38	57	▲190	344	▲223	▲332	—	—
上段：3ヶ月	38	95	▲94	249	▲223	▲556	—	—
下段：累計								
配当金の総額 (百万円)	65		97		16		—	
期末発行済 株式総数 (株)	33,801,900		33,801,900		33,801,900		—	
	(内、自己株式1,202,300)		(内、自己株式1,202,300)		(内、自己株式1,202,300)			
1株当たり 配当金	2.0円		3.0円		0.5円		未定	
中間・期末 年間	5.0円				未定			

2021年3月期第2四半期連結業績や経営環境等を勘案しつつ安定配当を重視した結果、1株当たり中間配当金を0.5円とすることといたしました。



目次

I. 企業紹介

II. FX取引

III. 収益構造

IV. 市場規模

V. 業績推移

VI. 経営戦略

VII. 株主還元

参考資料

参考資料



各期業績推移
販管費推移
収益構造
FX取引の仕組み



■ 最近5期のP/L主要数値推移

(単位：百万円)

	2016/3期	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	前四半期 対比増減
営業収益	6,096	6,040	6,029	6,230	5,872	▲5.7%
受入手数料	54	92	104	94	84	▲9.8%
トレーディング損益	5,962	5,731	5,671	5,621	5,400	▲3.9%
金融収益	14	21	62	81	65	▲19.6%
その他の売上高	64	195	190	433	322	▲25.7%
金融費用	94	147	181	185	193	4.4%
売上原価	28	120	131	372	263	▲29.3%
純営業収益	5,972	5,771	5,716	5,673	5,416	▲4.5%
販売費・一般管理費	4,447	4,598	4,670	4,501	4,793	6.5%
営業利益	1,525	1,173	1,046	1,171	622	▲46.9%
経常利益	1,573	1,198	1,064	1,181	595	▲49.6%
税金等調整前四半期純利益	1,562	1,178	1,064	1,149	515	▲55.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,025	794	719	772	249	▲67.7%
営業収益経常利益率	25.8%	19.8%	17.7%	19.0%	10.1%	
自己資本当期純利益率	9.0%	6.6%	5.6%	5.8%	1.8%	

2020/3期は、期初から外国為替市場の変動率は低迷していたが、2020年2月下旬から外国為替市場が大きく変動し、その影響で業界の外国為替取引高は全体で約20%の増加となる。

第3四半期までは営業収益面で苦戦するも、第4四半期からの既存顧客重視の施策展開により、営業利益・経常利益を第4四半期で大幅確保することとなった。



四半期販管費推移

Money Partners Group

■ 最近8四半期の販管費内訳及び主要費目の推移

(単位：百万円)

	2019/3期		2020/3期				2021/3期		前四半期 対比増減
	3Q (10月~12月)	4Q (1月~3月)	1Q (4月~6月)	2Q (7月~9月)	3Q (10月~12月)	4Q (1月~3月)	1Q (4月~6月)	2Q (7月~9月)	
取引関係費	390	362	349	359	338	398	313	297	▲5.3%
人件費	231	238	227	274	261	295	291	285	▲1.8%
不動産関係費	164	172	166	165	182	178	168	163	▲3.2%
事務費	217	212	228	225	252	202	224	229	1.9%
減価償却費	87	87	86	93	148	151	153	173	12.9%
租税公課	21	29	20	30	28	43	31	15	▲50.7%
貸倒引当金繰入れ	▲0	0	—	▲0	▲0	1	▲1	▲0	—
その他	10	11	23	14	21	23	30	17	▲43.4%
販売費・一般管理費合計 (主要な費目)	1,123	1,115	1,103	1,164	1,232	1,294	1,212	1,181	▲2.6%
広告宣伝費(※1)	160	148	142	151	147	153	108	116	7.2%
システム関連費用(※2)	320	317	317	315	346	296	320	326	1.8%

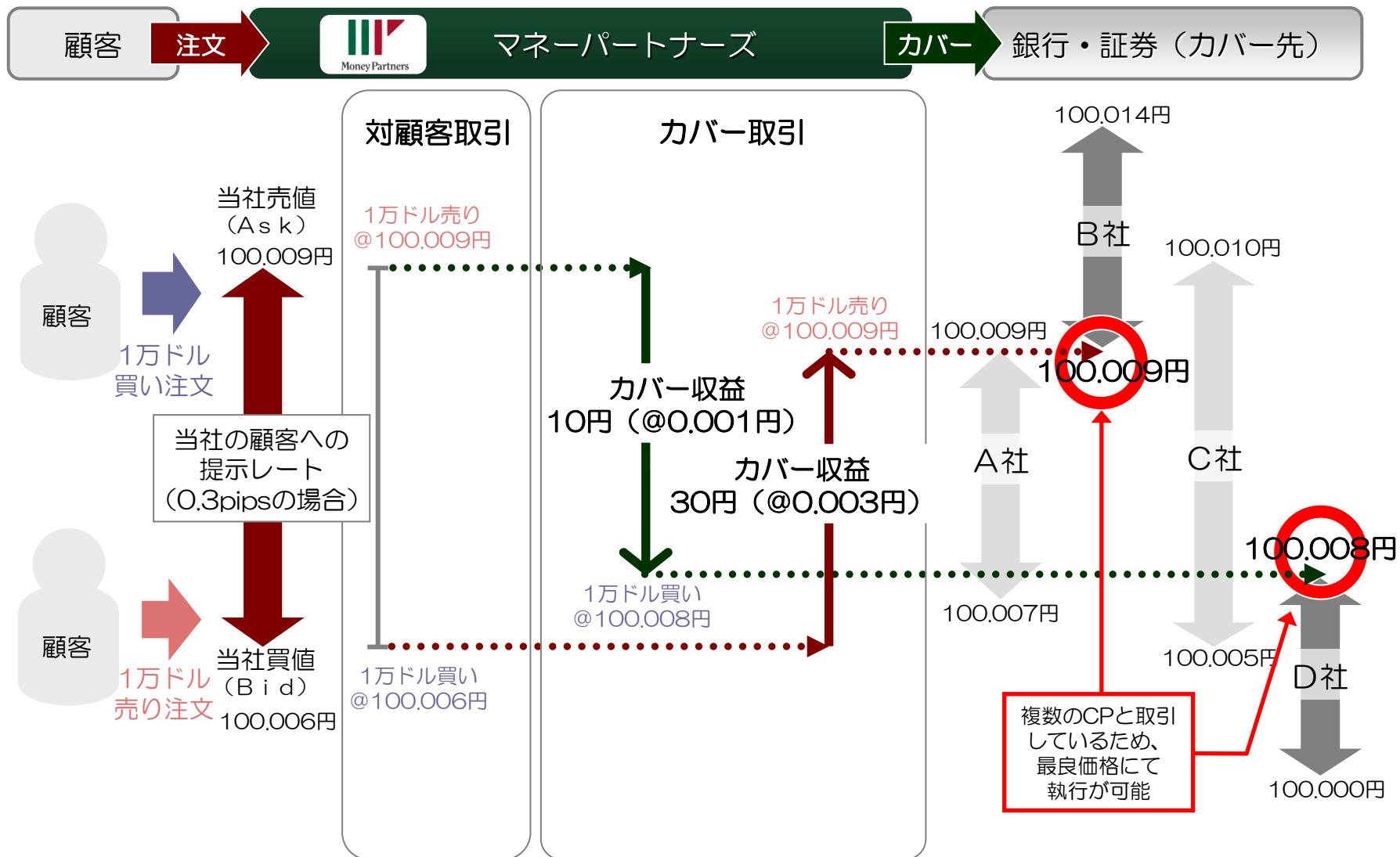
※1 取引関係費の一部となります。

※2 取引関係費、不動産関係費、事務費の一部となります。



当社グループの収益構造

Money Partners Group





FX取引の仕組み

Money Partners Group

1ドル=100円の場合

ドル高・円安と予想

ドル安・円高と予想

ドル/円を1万通貨単位『買い』

(為替レート)

ドル高・円安
の進行

1ドル=101円
(値上がり)

売り=1万米ドル
(円換算101万円)

101万円-100万円=
1万円の利益

ドル/円を1万通貨単位『売り』

(為替レート)

ドル安・円高
の進行

1ドル=99円
(値下がり)

買い=1万米ドル
(円換算99万円)

100万円-99万円=
1万円の利益

どちらからでも
取引開始が可能



本資料は、株式会社マネーパートナーズグループの事業及び業界動向についての株式会社マネーパートナーズグループによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまといっています。

既に知られたもしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

株式会社マネーパートナーズグループは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2020年12月3日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社マネーパートナーズグループにより2020年12月3日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

FX取引（外国為替証拠金取引）、商品CFD取引および証券取引に関するご注意

パートナーズFX、パートナーズFXnanoおよびCFD-Metalsは、取引時の価格またはスワップポイントの変動、およびスワップポイントは支払いとなる場合があることにより、売付時の清算金額が買付時の清算金額を下回る可能性があるため、損失が生じるおそれがあります。また、証拠金の額以上の投資が可能のため、その損失の額が証拠金の額を上回るおそれがあります。売付価格と買付価格とは差額（スプレッド）があります。取引手数料は無料です。ただしパートナーズFXおよびパートナーズFXnanoの受渡取引に限り、1通貨単位あたり0.10円の手料をいただきます。パートナーズFXおよびパートナーズFXnanoの取引に必要な証拠金は、取引の額の4%以上の額で、証拠金の約25倍までの取引が可能です。法人コースの建玉必要証拠金金額は原則、一般社団法人金融先物取引業協会が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額とします。為替リスク想定比率とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出します。CFD-Metalsの取引に必要な証拠金は、取引の額の5%以上の額で、証拠金の約20倍までの取引が可能です。国内上場有価証券の売買等に当たっては、最大で約定代金の2.75%の手料（消費税込み）、最低手数料は取引形態等により異なり最大で2,750円（消費税込み）をいただきます。国内上場有価証券等は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者等の信用状況（財務・経営状況を含む）の悪化等それらに関する外部評価の変化等を直接の原因として損失が生ずるおそれ（元本欠損リスク）があります。取引開始にあたっては契約締結前書面を熟読、ご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願い致します。

〈商号〉株式会社マネーパートナーズ（金融商品取引業者・商品先物取引業者）

〈金融商品取引業の登録番号〉関東財務局長（金商）第2028号

〈加入協会〉日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 日本商品先物取引協会



取扱い商品に係るリスク及び手数料等について

当社の提供する暗号資産取引のリスク等重要事項について

- ・当社の取り扱う暗号資産は、本邦通貨または外国通貨ではありません。また特定の国家または特定の者によりその価値が保証されているものではありません。暗号資産は代価の弁済のために使用することができますが、代価の弁済を受ける者の同意がある場合に限りです。
- ・取り扱う暗号資産については、こちらをご参照ください。
- ・当社の提示価格には買付価格と売付価格の差（スプレッド）があります。スプレッドは暗号資産の価格の急変時や流動性の低下時には拡大することがあり、お客様の意図した取引が行えない可能性があります。
- ・暗号資産の価値は暗号資産取引の需給バランスとともに様々な外部環境の変化により日々刻々と変動しています。天災地変、戦争、政変、規制強化、他の類似の暗号資産の相場状況、また予期せぬ特殊な事象などにより暗号資産の価格が急激に変動し大きく下落する可能性があります。結果として暗号資産の価値が購入時の価格を大きく下回るおそれがあります。また、法定通貨との交換が完全に停止する措置がとられるなどの場合、暗号資産の価値がゼロとなる可能性もあります。そのため取引対象である暗号資産の価格の変動により損失が生ずるおそれがあります。
- ・本取引の取引システムまたは当社とお客様を結ぶ通信回線等が正常に作動しないことにより、処理の遅延や注文の発注、約定、確認および取消等が行えない可能性があります。
- ・お客様からお預りしている暗号資産が、サイバー攻撃等によるハッキング・盗難その他の理由により不正に流出または紛失する可能性があります。お客様への補償を行わなければならない事態が生じた場合、当社の財政が破綻し、お客様に十分な補償を行うことができない可能性があります。
- ・お客様からお預りした金銭および暗号資産は当社の金銭および暗号資産と分別して管理しています。（詳細は「取引説明書（契約締結前交付書面）」の『5. 利用者財産の安全管理方針』をご覧ください。）

①金銭の管理

楽天信託株式会社へ金銭信託を行い、自己の資産とは分別して管理しております。

②暗号資産の管理

- ・当社がお客様用として管理運用するマルチシグ対応のコールドウォレットにて、お客様からお預りした全ての暗号資産を自己の暗号資産と分別し、お客様ごとの保有数量が帳簿により直ちに判別できる状態で管理しております。
- ・当社および暗号資産の流動性供給者（カバー取引先）、または当社預入の金融機関の業務・財産の状況が悪化した場合、お客様資産の返還が困難あるいは遅延することで、お客様に損失が生ずるおそれがあります。
- ・その他暗号資産取引に関するリスクの詳細はこちらをご覧ください。
- ・手数料やその他費用等はこちらをご確認下さい。各種手数料については当社で適宜変更できるものとします。
- ・ハードフォークへの対応およびハードフォークにより新たに作られる暗号資産に関する対応については、「取引説明書（契約締結前交付書面）」の『6. ハードフォークおよび新コインへの対応』をご覧ください。
- ・お問い合わせ、苦情または相談先、指定暗号資産交換業務紛争解決機関についてはこちらをご覧ください。

商号等：コイナージ株式会社

暗号資産交換業者登録：関東財務局長 第00021号

加入協会：一般社団法人日本暗号資産取引業協会